

# もゆる浪漫

山形市立第八中学校だより  
第9号 校長 長沼政直  
令和8年1月19日 発行

## ～学校評価アンケートの結果 概要～

昨年12月に実施した学校評価アンケートでは、保護者の皆様にご協力いただき誠にありがとうございました。すでに保護者の皆様には集計結果を配布済みですが、日頃からご支援いただいております地域の皆様にも、結果の概要をご覧いただき、今後の学校運営にお力添えをいただきたいと考えます。どうぞよろしくお願ひいたします。

### <評価結果の表し方について>

- ・数値は、「そう思う」、右「大体そう思う」と回答した人の割合です。
- ・「そう思う」「だいたいそう思う」を合わせた数値··· 90%以上のものに◎  
80%以上のものに○  
70%未満のものに△

保護者の方から「よくわからない」という回答をいたいたいた設問もありましたので、学校では生徒の姿がご家庭にさらに伝わるような対策が必要だと感じます。授業参観や各種たより等で、具体的な生徒の姿が分かるように努めていきたいと考えます。

### 質問1 【自ら学ぶ生徒の育成】

生徒：授業で「学びの輪」（見通す・活動する（行動する）・振り返る）を意識して学習している。 ◎25%・65%

保護者：学校では、「学びの輪」を意識した「見通す・活動する（行動する）・振り返る」という基本的な学びが身に付くような授業が行われている。 ○21%・63%

### 質問2 【考え方・表現して学ぶ生徒の育成】

生徒：授業で、考えたことを表現したり、表現されたことから考えたりしている。 ○33%・52%

保護者：学校では、授業で、考えたことを表現したり、表現されたことから考えたりするなど、授業への工夫が行われている。 ○18%・64%

### 質問3 (1) 【放課後の時間や家庭時間での充実】

生徒：放課後の時間（自分デザインプロジェクトや学習会）や家庭で、自分で計画を立て目標を持ち、意欲的に様々なことに取り組むことができる。 ○41%・41%

保護者：学校では、放課後の時間自分デザインプロジェクトや学習会）や家庭で、生徒自身が主体的に課題や目標に向かって取り組む場を作り、活動を推進している。 ○34%・58%

**質問4 【向上心や思いやりの心を大切にする生徒の育成】**

- 生徒：向上しようと努力する気持ちや相手のことを思いやる気持ちを持って、自分や学級が良くなるようにしている。 ◎48%・47%
- 保護者：学校では、生徒が向上しようと努力する気持ちや相手のことを思いやる気持ちを持って自分で自分や学級が良くなるような教育活動を行っている。 ○25%・58%

**質問5 【自らのために貢献しようとする生徒の育成】**

- 生徒：清掃やボランティア活動を通して、自ら周りや地域のために貢献しようとする気持ちを持っている。 ○63%・31%
- 保護者：学校では、生徒が清掃やボランティア活動を通して、自ら周りや地域のために貢献しようとする気持ちを育んでいる。 ○46%・50%

**質問6 【郷土に誇りを持ち、郷土を愛する生徒の育成】**

- 生徒：郷土の歴史や地域で行われている様々な活動に誇りを持ち、郷土を愛する気持ちを持っている。 ○46%・46%
- 保護者：学校は、生徒が郷土の歴史や地域で行われている様々な活動に誇りを持ち、郷土を愛する気持ちを育んでいる。 ○33%・51%

**質問7 【チャレンジ精神をもって物事に取り組む生徒の育成】**

- 生徒：生徒会活動や学校行事、部活動に向上心やチャレンジ精神を持って、主体的に取り組んでいる。 ○64%・25%
- 保護者：学校では、生徒が生徒会活動や学校行事、部活動に向上心やチャレンジ精神を持って、主体的に取り組めるようにしている。 ○34%・62%

**質問8 【コミュニケーションを取り協働できる生徒の育成】**

- 生徒：日常の生活や総合的な学習の時間などで、進んでコミュニケーションを取り、仲間と協力しながら物事を解決しようとしている。 ○56%・42%
- 保護者：学校では、生徒が日常の生活や総合的な学習の時間などで、進んでコミュニケーションを取り、仲間と協力しながら物事を解決しようとする力が付くようにしている。 ○24%・64%

**質問9 【セルフマネジメントの向上と実行力、継続力を備えた生徒の育成】**

- 生徒：フォーサイト手帳を活用することで、生活と学習のセルフマネジメントを向上させるとともに、計画する力や継続する力が付いてきている。 ○43%・43%
- 保護者：学校は、フォーサイト手帳を活用することで、生活と学習のセルフマネジメントを向上させるとともに、計画する力や継続する力が付くようになっています。 ○34%・57%

＜成果＞ 生徒たちの多くは、「授業中、学びの輪を意識して、よく考えている」「放課後や家庭の時間に自分の力を伸ばそうとしている」「仲間とコミュニケーションを取り、協力している」と考えています。また、生徒、保護者ともに「十分地域への貢献活動を行っている」と捉えているようです。

＜課題＞ 生徒たちが授業で「自分の考えたことを表現したり、表現されたことから考えたりすること」の力がさらに高まるように、学校として校内研究とかかわらせて、授業改善に努めてまいります。